

### 住民座談会における生活課題

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1	生地	高齢者・介護	町内殆んど一人暮らし			○	
2			高齢者の閉じこもりが心配である。			○	
3			買い物を持って帰れない。			○	
4			少子高齢化で介護を担う人が減ってくる			○	
5			年金	○			
6			1人暮らし高齢者で近所付き合いを拒む人に対しては普段から接しづらく、誘えない雰囲気がある。			○	
7			ひとり暮らし高齢者が増えていて、自立するための努力をしない人がとても多い。				○
8			自由に動ける高齢者が少ない。				○
9		子育て・教育	子どもが育てやすい環境をつくる。		○		
10			子どもが少ない		○		
11			小中学生の数が少ない		○		
12			引きこもり			○	
13			子どもの非行		○		
14		人口(結婚等)	旧生地は誰も歩いていない。			○	
15			社協で婚活のような催しをしたらどうか？			○	
16			祭りの前に婚活パーティーをする。			○	
17			空洞化。		○	○	
18			人口減少		○		
19			子どもが少ない。		○		
20			黒部の過疎化		○		
21			空き家が多く人口が減っていく			○	
22			若者が結婚出来ない(したらない)		○		
23			娘が結婚しない		○		
24			結婚する人が少なくなっている		○		
25			独身が多い		○		
26			若い人が少ない		○		
27			出会いがない			○	
28			生地から田家や大布施に出ていく人がいる		○		
29			若い人が出会うようなところに行かない			○	
30			出会いに行きたいが行けないような若者が多いのではない			○	
31			若者が周りの人と飲みに行かない			○	
32			結婚しないししない人が多い。				○
33		地域のつながり・支え合い	地域でできることは地域でやる。			○	
34			近所に人がいない。			○	
35			近所のつながりが薄い。			○	
36			町の役員のなり手が無い。			○	
37			地域活動がやりにくくなっている。			○	
38			地域活動が困難に			○	
39			孤独死		○		
40			昔は出合いを世話する人がいたが、今はいない			○	
41			老人の憩いの場がない。	○	○		
42			役員のなり手が無い。		○	○	
43			若者を結婚させたいが、仲人がいないので難しい。			○	
44			買い物先が住民の集う場になっているが、その集う場を地域の問題解決などに活用できないか。			○	
45			最近では不審者だと思われる場合もあるので、あいさつをしたくとも変に声もかけられない。			○	
46			廃品回収ボランティアが少なくなった。		○	○	
47			ひとり暮らし高齢者には、近所の人が声えかけをしたら良い。			○	
48			ボランティアでやっている潮風センターがあるが、自分で歩いて来れない人がいるので残念。		○		
49			潮風センターのようなボランティア団体を知らない人がいる。PR不足ではないか。		○		
50			車に乗せて送り迎えをしてあげたいが、事故になったとき問題なのでできない。			○	
51			ホクはないが、高齢者も7ヶ月訪問して、話し相手になつてあげたい			○	
52			潮風センターでは、お弁当も作っていて、高齢者に利用してもらいた			○	
53		生活・環境(買物、交通、住宅等)	買物等、歩いていくのが困難	○	○		
54			空家多い。(浜があるため)	○	○		
55			病院がない。	○			
56			現在の店主は高齢者。数年後あるかどうか不安である。			○	
57			お風呂屋なくなった。	○	○		
58			昔は家の周りには何でもあったが今は何もなくなった。(農協、買い物出来る場所など)				○

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
59			空き家が多く、壊れにもお金がかかるため、親族が相続放棄してしま		○		
60			古い家があっても賃貸にできない。		○		
61			相続放棄の関係もあって、空き家をアパートに建て替えられない。		○		
62			海側に空き家が目立つ。	○			
63			お店が少ない。			○	
64			コンビニはあるが、個人商店が少しずつなくなる。			○	
65			交通量が多く、小学校まで歩かせるのが心配。		○		
66			神明町が1番子どもが多いが、県道の横断が心配。		○		
67			事前に空き家の問題について家族と約束する。近所同士、同級会な			○	
68			商店街がなくなった。		○	○	
69			買い物に不便である。歩いて行くのに近い商店が少ない。			○	○
70			衣料店がない。			○	○
71			神明町に買い物ができる商店が少ない。			○	○
72			公共交通の本数。	○			
73			道路が狭い。	○			
74			夜が暗い。	○			
75			街灯が少ない。	○			
76			地区に施設が欲しい。	○			
77			図書館が少ない。	○			
78			空家を改装して都会から引っ越してもら		○		
79			生地は空家そのままになっており、取り壊せば新たに家を建てら		○		
80			れるが、土地がなく建てられない				
81			空家を取り壊せば直接風があたりやすくなる		○		
82			娯楽施設がない		○		
83			店がない		○		
84			カフェがない		○		
85			空家を安く提供してはどうか		○		
86			高齢者は足がないので、行政でバスを出してほしい。	○			
87			空家がとても多い。				○
88		防犯・防災	スーパーは、ひとつあるが、衣料品店がない。				○
89			不審者		○		
90			高齢者の避難経路。		○		
91			家の施錠をしないので心配。			○	
92			津波が心配。	○			
93			高潮が発生するようになった。	○			
94			雨による浸水。	○			
95			津波		○		
96			交通安全パトロールの人が生地は極端に少ない			○	
97			鍵をかけない人が多く、不用心だ。			○	
98		自治組織(自治会、関係団体等)	高齢者に防犯ベルをすすめるが、めんどうがられる。知識を教		○		
99			役員の成り手がいない。他人任せ。				○
100			若い世代が祭りに出られるような仕組みではない(持ち回りで祭りに			○	
101		行政	出る人が決まっている)				○
102			地区運動会に若い人が出てこない			○	
103		行政	保育所が確保できる(待機児童がいない)ことをPRする	○			
104		その他	観光にも力を入れているが、若い人が対象ではない(年配者向け)		○		
105			自然災害。				○
106			地球温暖化。				○
107			漁業後継者が不足している		○		
108			農業後継者が不足		○		
109	石田	高齢者・介護	若者が来るような仕掛けがない		○		
110			昔は銭湯によく行っていたが今は行かなくなった			○	
111			農業の後継者がいない。10年後はどうなるのか?		○	○	
112			地区の高齢化が進んでいる。		○	○	
113			一人暮らしの家庭が多い			○	
114			高齢者が増えている			○	
115			新しい病院になっても、高齢者は受け入れ喜ばれない	○			
116			ひとり暮らしの高齢者が多くなってきている。		○		
117			病気になった時の介護サービスが心配		○		
118			80歳代の親を65歳以上の子供で介護している。		○		
119			老齢化が速い。		○		
120			保健師の高齢者宅巡回	○			
121			地区の高齢化が進んでいる。		○	○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
120			老後の介護が不安。	○	○	○	
121			地区の高齢化が進んでいる。		○	○	
122		子育て・教育	地域に子供が少ない。		○	○	
123			子供が少なくなってきた。		○		
124			遊び場所の縮小化(外遊び)		○		
125			地域に子供が少ない。		○	○	
126			結婚できない若者が多い。		○	○	
127			地域に子供が少ない。		○	○	
128		健康づくり	健康の不安。(疲れやすい。ストレス。血圧が高い。)		○	○	
129			高齢になり健康のことが気になる。		○	○	
130			少人数でも人が集まって体操できる場所があるといい	○	○	○	
131			運動場がない	○			
132			ウォーキング用の歩道をしっかり作って欲しい	○			
133			高齢になり健康のことが気になる。		○	○	
134			年齢に合った運動を考える。			○	
135			農道を利用してウォーキングをする。			○	
136			自分で筋力を鍛える努力をする。			○	
137			定期健康診断の実行	○			
138			小体育館がほしい。	○	○		
139		人口(結婚等)	こどもの数が少なくなってきた寂しい。			○	
140			こどもの数が少なくなってきた寂しい。			○	
141			農業に携わる人の減少		○		
142		地域のつながり・支え合い	若い人の行事参加が少ない。		○	○	
143			黒部駅から三日市側が石田になじめない			○	
144			住民の意思疎通が少ない。(アパートの増加)			○	
145			隣近所の助け合い。		○	○	
146		生活・環境(買物、交通、住宅等)	大型店に集約され買い物する場所がない。		○	○	
147			交通環境の変化。地区から離れていく。		○	○	
148			団地が増えてきている。		○	○	
149			町のお店が無くなってきて買い物がめんどろ。		○	○	
150			空き屋が増えてきている。	○			
151			子どもの通学路の安全確保。	○	○	○	
152			高齢者の買い物の場がない		○	○	
153			交通の便、バスなどが不便(マイカーのない人は不便)	○	○		
154			天神新・空き家が町通りに多い			○	
155			町のお店が無くなってきて買い物がめんどろ。		○	○	
156			空き屋が増えてきている。	○			
157			子どもの通学路の安全確保。	○	○	○	
158			店がない。		○		
159			海岸にゴミがいっぱい。		○		
160			スーパーがなくなった。		○	○	
161			空家が多い。	○			
162			住宅が込み合っているため火災の発生が危ない。	○	○		
163			津波が発生すると大変危険。	○	○	○	
164			きれいな水が流れる川がない。	○	○		
165			空家が多く、治安が心配。	○	○		
166			空家が多く、再利用してほしい。	○	○		
167			店がなく、買い物が困る。	○	○	○	
168			買い物バスをだしてほしい。	○	○		
169			買い物できない人へ配達してあげる。	○	○	○	
170		防犯・防災	津波の心配があるが、訓練の体制や防災意識が低い。			○	
171			津波のときの避難場所	○	○	○	
172			津波の心配があるが、訓練の体制や防災意識が低い。			○	
173			公民館でのサークル活動			○	
174			津波が来ると、逃げる所が少ない。	○			
175			災害が発生したら避難場所がない。	○	○	○	
176			防波堤を作してほしい。	○			
177			津波が発生したら避難場所がない。	○	○	○	
178			避難する高台がない。	○			
179		自治組織(自治会、関係団体等)	婦人会が無く、不都合。			○	
180		医療関係	医療との連携ができる。(杉井医院)			○	
181			町医院がない。	○	○		

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
182			町医院がない。	○			
183		行政関係	入浴券の利用方法。	○			
184			津波がきたら助からない。	○	○	○	
185			避難場所について。	○	○	○	
186			市・社協・保健センターとの関わりをはっきりと!	○			
187			見守り員の謝礼を考えてもらいたい。	○			
188			保健センター、体育センター、福祉課との連携	○			
189			研修に伴う助成のあり方の見直し	○			
190			福祉タクシーのようなものがない。	○			
191		その他	川が汚い。		○	○	
192			学校、町内が3地区にわかれていて、やりにくい面もある	○	○	○	
193			泥棒がよくある。		○	○	
194			遊び施設がない。	○			
195			老人、若者に限らず一人暮らしが多くなっている。		○	○	
196	田家	高齢者・介護	ひとり暮らし(老女の個性が強い)			○	
197		健康づくり	スポーツが出来る公園がほしい	○			
198		人口(結婚等)	結婚		○		
199			出会い		○		
200		地域のつながり・支え合い	町内のつながりを強めていく行事を企画されていない(少ない)			○	
201			近所付き合い(新団地)			○	
202			行事などもきっかけさえあれば出てくると思う			○	
203			子ども同士のつながりで知り合った親同士の団結力を、切らせることなく年数がたっても保ってほしい			○	
204			アパート増加に伴い住民とのトラブルが心配		○	○	
205		生活・環境(買物、交通、住宅等)	新興住宅地の未来			○	
206			県道が危ない(狭い)	○			
207			公園がない	○			
208			ポストがほしい				○
209			通学路が危険		○	○	
210			8号線が近くトラック等の交通量が多い	○			
211			くまがでる	○			
212			さる・いのしし等の作物被害		○	○	
213			駅があれば便利	○			
214			地鉄バスが通らなくなった	○			
215			公共の交通手段がない	○			
216			病院がない	○			
217			薬局があればよい	○			
218			山間部は、車がないと生活できない	○			
219			農道が舗装されていないので草刈作業が大変		○	○	
220			畑作物の盗難がしばしば有る		○	○	
221			除雪が遅い	○			
222			空き家が増えている	○	○		
223			銭湯がほしい	○			
224			図書館が遠い				○
225		防犯・防災	災害・地震が少ない。けれど起こった場合が怖い		○	○	
226		自治組織(自治会、関係団体等)	役員のなりてが少ない			○	
227			同じ人が役員に頼まれやすい			○	
228		社協関係	ボランティア活動			○	
229		その他	核家族化		○		
230			農業の出来る人が少なくなっている			○	
231			田んぼの草刈りが大変			○	
232			農業の後継ぎが心配		○		
233	村椿	高齢者・介護	年金の額が少なく、金銭的な老後の不安がある。	○			
234			年金がずっと貰えるか心配。	○			
235			高齢になった時に入れる施設があるか不安。	○			
236			自分の健康や、親の介護について不安。	○	○	○	
237			施設に入るのはお金がかかる。ヘルパーやボランティアに来てもらえばいいが。	○	○	○	
238			高齢者が利用できる制度を知らず、大変な思いをしている人もいる。	○	○	○	
239		健康づくり	いつまで運動できるのか、運動できなくなればすぐ弱ってしまうのではと不安。		○	○	
240			地区にずっといたいのが、いれないかもと不安に思う。	○	○	○	
241		地域のつながり・支え合い	困った時でも人に頼れない人もいるので、ボランティア券があれば少しは頼みやすくなるのでは。	○	○	○	
242			孤立への不安。	○	○	○	
243			高齢者の居場所が欲しい。		○	○	
244			地域で簡単な行事をして、高齢者の居場所づくりをしてほしい。			○	
245		生活・環境(買物、交通、住宅等)	一人暮らしになった後の外出。	○	○	○	
246			運転が出来なくなった時の移動が不安。	○	○	○	
247			10年後の買い物(外出)への不安。	○	○	○	
248			道は立派なのに、バスが少ない。車に乗れないと移動できない。	○	○	○	
249		防犯・防災	津波が来たときの避難場所がわからない。	○		○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
250			津波の避難場所が遠いので、町内で決めればいいのか？	○		○	
251		医療関係	地区に病院が無い。	○			
252		行政関係	老人ホームは順番待ちなのに、デイは誰か紹介してと言われた。お	○			
253	大布施	高齢者・介護	病気になる時の介護について	○		○	
254			自分のことをいつまで出来るか不安				○
255			年金が不安				○
256			老後の生活が不安			○	
257			高齢者の閉じこもり			○	
258			1人暮らしが多い			○	
259			今は2人暮らしだが1人になったらどうしよう			○	
260			老後、二人になったら心配。だれもめんどろをみてくれない。			○	
261		子育て・教育	子供の遊び場がない。				○
262			スポ少のコーチの方々が高齢化してきていて、だんだんボランティアのコーチが減ってきている。			○	
263			北野地区少子化		○	○	
264			統合による学校の整理		○		
265			小中学校への通学距離が長い。	○			
266			地域のどこに子どもがいるかわからない。県外からの流入があっても、個人情報関係で把握できない。			○	
267		健康づくり	いつまで健康でいられるか				○
268		人口(結婚等)	結婚相談員を依頼する。		○	○	○
269			ぜいたくな若者が多い。(親と同居したくない、親と同じご飯を食べたく			○	
270			嫁がもらえない。		○		
271			結婚できない。		○		
272			嫁不足。		○		
273			結婚する気がない。		○		
274			二所帯住宅が多い。		○		
275			首都圏への流出。	○			
276			仕事に就かない人がいる。	○			
277			今は人口が多いが、将来はドーナツ化していくと思う。			○	
278		地域のつながり・支え合い	見守り		○	○	
279			後継者がいない				
280			一人暮らしの方を、近所で見守ってはいるが、手におえない状態になったら、行政でないとダメ		○		
281			地域で集う会がないため社協で婚活活動をしてほしい。		○		
282			地域活動に消極的な人が多くなっている。			○	
283			友達の少ない若者が多い。			○	
284			世代交代の心配。			○	
285			地域活動の参加場所がない。			○	
286			若者の出会いの場を考える。		○		
287			地域活動への参加人口を増やすことを考えていく。			○	
288			20代、30代の人でも家の中にいる。地域活動には、親が出てくる。			○	
289			獅子舞保存会が地域活動で核になる。			○	
290			地域の活動をしっかり行い、幼稚園や小学校に参加のお願いに行政にも地域活動のバックアップをしてもらい、小学校に参加を働きかける。		○		
291							
292		生活・環境(買物、交通、住宅等)	病院が少ない	○			
293			年をとったときの買い物	○	○		
294			交通の足がない	○	○		
295			交通がよくなれば交通量が多くなる	○			
296			田んぼのそばに側溝ができれば蛍のいた自然環境がなくなった。				○
297			夜、街灯のない道があり危ない				○
298			ゴミの分別ができない人がいて、地区の役員が大変困る。仕事直しをしなければならない			○	
299			地区以外のひとが、勝手にゴミを捨てていくので困る。みんなで監視している。			○	
300			娯楽施設が少ない。		○		
301			若者が住みたくるよう環境整備する。	○			
302			働き口がないので、働き口をつくる。			○	○
303		防犯・防災	詐欺があるので怖い。		○		
304		医療関係	個人病院の小児科が少ない。	○			
305		その他	親戚つきあい				○
306			お墓を守ってってくれる人がいるか不安				○
307			若い人が農業を継いでくれない。昼間の仕事があるので、それ以外の仕事を嫌がる			○	
308			給料にばらつきがある。			○	
309	三日市	高齢者・介護	親族や子供が県外にいて、介護ができない		○	○	
310			親は子供に介護させることを遠慮して、地域の周りの人に迷惑をかけている。子供にも、親を介護する意識を持たせることが必要		○		
311			一人暮らしの高齢者で、まわりのつながりを嫌がり孤立している人が		○	○	
312			同居世帯に特典を与え、同居世帯を増やしてほしい。	○			
313			孫の面倒をみる人に手当を付けてほしい。	○		○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
314			親が子供に良い顔をして頼らず、救急車を呼ぶのも隣人に頼み、結果地域に迷惑を掛ける。	○	○	○	
315			年金暮らしが心配			○	
316			1人暮らしが多い				○
317			高齢者のみの世帯が多くなった				
318			身寄りのない人、子供が県外にいる人は常に不安感を抱えている。民生			○	
319			1人暮らしの病気が心配				○
320		子育て・教育	子供が少ない。外で遊ぶ子供が少ない。挨拶しない子供。			○	
321			子どもが少ない			○	
322			引きこもりが増えている		○	○	
323			子どもの挨拶が少ない			○	
324			子どもたちの外で遊ぶ姿が見られない			○	
325		人口(結婚等)	若者が結婚しない				
326			若い人が少なくなっている			○	
327			結婚していない男の人が多い			○	
328			離婚して戻ってきている人が多い			○	
329			結婚しない人が多い		○	○	
330		地域のつながり・支え合い	団地に若い人が増えが、近所のつきあいがなく、つながりがうすく			○	
331			近所付き合いのない人がある			○	
332			1人暮らしのかたで近所との付き合いが上手いかず孤立している			○	
333		生活・環境(買物、交通、住宅等)	空き家がふえた				
334			水道水はおいしくない				
335			地域に魅力がないから、若者が増えない			○	
336			働く場がないから、人が増えない。				
337			子供たちも、自分の生活でいっぱい。経済的にも、時間的にも親をみるできない				
338			車に乗れなくなったら近くにスーパーがないので心配	○	○		
339			大きな市の施設が他地域に建設される	○			
340			市の中心地だが賑やかさがない			○	
341			空家が多い	○	○	○	
342			シャッター通り多い			○	
343			店が減っているので商店街としては心配			○	
344			個人の商店がない			○	
345			大町通りの移転で、移転する家とそのままの家との違い	○			
346			若者と老人の別世帯				○
347			町内によって子ども世帯地区が片寄っている				○
348			三日市小と中央小の校区が有り町内で二分されている	○			
349		自治組織(自治会、関係団体等)	地域の役員の担い手がいない		○	○	
350			役員のなり手がいない(民生委員も)		○	○	
351		医療関係	名医が少ない				○
352		行政関係	行政の相談員には魅力がないので、困っていても話じづらい	○			
353			悩みがあっても、行政には頼れない。(頼りないから)	○			
354			介護施設がない	○			
355			老人施設を増やしてほしい	○			
356			心配ごとがあっても行政に相談できない	○			
357			行政からの優しさが感じられない	○			
358			将来入りたい施設がない。お金もかかる。	○			
359		その他	施設に入りたくてもむ、なかなか入れない				
360			離婚する人が多くなった。				
361			引きこもりのひとがいても、みえにくい				
362			預貯金が少ない				○
363			市の水道になって水が美味しくなくなった	○			
364			協調性がなくなりそう				○
365			ボランティアに参加してくれる若い人がいない		○		
366	前沢	高齢者・介護	デイサービスがない。		○		
367			高齢者が災害時に迷惑をかける。		○		
368			高齢化率が高くてうまく回している地域がある。			○	
369			高齢者の見守りを有償ですればいいのか。(働いていない人)		○		
370			高齢者の買い物は何人が集ってするには？			○	
371			離農			○	
372			高齢者が一人で田畑仕事をしている(熱中症など)			○	
373			老人が多い。			○	
374			親の面倒		○	○	
375			高齢者の見守りが分からない。		○	○	
376			高齢者の買い物が不便。		○	○	
377			高齢者だけの家が増えている。		○		
378			独居・高齢世帯が多い。		○		
379			高齢者が多い。孤立しやすい。		○		
380			高齢者介護	○			
381			年金が少ない。	○			
382			高齢者施設がない。	○			

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
383			一人暮らし老人がいる(増えつつある)		○	○	
384			認知症になったら、どうしよう。		○		
385			町内20軒の内、天涯孤独な家が2軒ある。	○	○	○	
386		子育て・教育	子どもたちが外で遊ばない		○	○	
387			(上記により)子どもが上下関係の中での生活の仕方をわかっていない			○	
388			学校が子どもたちが放課後遊ぶことを嫌がっている		○	○	
389			小学生が帰宅後に友だちと遊べるような人数がいるのか心配		○		
390		健康づくり	自分で買い物することも大事。活気がある。			○	
391			老人になると車が乗れなくなり、買い物不自由である			○	
392			公民館等に健康増進器具を入れてほしい	○	○	○	
393		人口(結婚等)	同じ世代の嫁さんがいない。			○	
394			後継ぎの心配。			○	
395			跡継ぎ 田の維持不能			○	
396			子どもが少なく、高齢者ばかりになるので心配。		○		
397			人口減少		○		
398			若者が少ない。(小学校の生徒)		○		
399			核家族化		○	○	
400			8号線よりも下、宮野山よりも下側に若手が多い。			○	
401			スーパー農道から上側は高齢者が多い。			○	
402			農業が心配。			○	
403			農業後継者の心配。			○	
404			農家の後継者不足。	○		○	
405			独身者(若年)の一人暮らしが多い。	○	○	○	
406			高齢者が多く、若者が少ない。	○	○	○	
407			未婚者が男女問わず多い。	○	○	○	
408			男女参画の企画でまとまった人もいるので、誰か企画して欲しい。	○	○	○	
409			色々な婚活企画があるが、本人がその気にならず行ってくれない。	○	○	○	
410			仲人がいない。			○	○
411			青年団や女性会が無くなり、地区での未婚者の交流場所が無い。			○	
412		地域のつながり・支え合い	相談する人が近くにいない。			○	○
413			近所で雪かきと高齢者の買い物。			○	
414			集まる場所がない。(子どもたち、じいちゃん・ばあちゃん)			○	
415			歩ける距離に集会所			○	
416			吉宮で月に1回「集まるまいけ」4年前から案内所書を出す。顔を見て渡すので、健康状態などかねる。医療にかかることが少なくなった。世話する人がいない。			○	
417			若者との交流が少ない		○	○	
418			近所づきあいが薄い			○	
419			三世代の交流が少ない		○	○	
420			気軽に話せる友達が少ない		○	○	
421			絆が強いようで弱い			○	
422			中国人が理解できない。		○		
423			地域(町内)の公民館で集いの日を作る			○	
424			徒歩圏内に集まる場所がほしい		○		
425			カンナの水やりをしていると挨拶をしたくないのか、顔を合わせないように向きをかえていく人もいる。			○	
426			世話をする人をどう育てるか。育てなくてははいけない。			○	
427			人が集える場所がない。			○	
428			色々な所で世代交代が進まない。			○	
429			地区の壮年会を作っても、役になるのが嫌だから若い世代が入らな			○	
430		生活・環境(買物、交通、住宅等)	前沢にコンビニがない。				
431			除雪が悪い。	○			
432			移動販売を取り入れてはどうか。		○		
433			すぐに出かけられる距離に医療施設	○			
434			巡回バス、コミュニティバス(買い物)	○			
435			雪かき		○	○	
436			車の運転ができなくなった時の交通が不安		○		
437			交通が不便		○		
438			福祉施設がない。	○			
439			若い世代との交流の場がない(地区運動会が住民発見の場)			○	○
440			居場所がない(時間のある時に行く場所がない=暇つぶしの場)		○	○	○
441			パチンコばかりが多く、他の遊び場が少ない		○		
442			飲み屋が遠い		○	○	
443			車社会でコミュニケーションに欠ける	○	○		
444			シルバーサロン(ヤンパイのような場)がもっと欲しい		○	○	
445			高齢者の足(交通手段)がない	○	○		
446			楽しい行事・イベントがない		○	○	
447			猿・猪のような動物による農作物への被害	○	○		
448			魚津市民バスのデマンド運行のような仕組みがあればよい		○		○
449			行事の際の子どもを預かる場が必要(子守のない人が来れない)		○	○	○
450			地域で運営するカフェや飲み屋を作りたい(交代・当番制で)			○	
451			産直小屋(地元でとれた野菜を売る場所)を設ける			○	○

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
452			デマンド方式のバスは使いにくい	○			
453			買い物バスがあると良い。	○			
454			デマンドタクシーは時間が決まっているから使いづらい。	○			○
455			コミュニティバスを走らせる。	○			
456			時間にとらわれて買い物に出たくない。			○	
457			80歳以上だと運転免許を返却するため、車が運転できない。(商品を持ってきてもらうか、買い物に連れて行ってもらう)			○	
458			移動販売やバスで地区内を回ってくれる運転手を探す。			○	○
459			移動販売をする。			○	
460			1か所に病院や店を集約した場所をつくる。			○	
461			インターネット注文を利用する。(地区内で代表者を決めて、注文を取りまとめる)			○	
462			買い物に車が必要。		○		
463			バスも電車もない。		○		
464			交通が不便。		○		
465			交通の便が悪い。		○		
466			高齢者の足が不便(交通)		○		
467			飲み屋がない。遠い。			○	
468			コンビニがない。			○	
469			歩いて行ける商店がない。			○	
470			山だと、集まるためにも車が必要になる。			○	
471			宅地が増えない。			○	
472			空き家が多い。活用されていない。			○	
473			犬の糞の始末をしていかない人がいる。			○	
474			ポストが前沢地区にない。(アピタのみ)	○			
475			友達と遊びに行く先がない。			○	
476			病院がない。	○			
477			公園がない。	○			
478			勤め先が難しい。			○	
479			除雪の時に、大屋根に登れない。		○		
480			除雪が苦痛だ。	○	○		
481			除雪が遅い。	○	○		
482			雪で家がつぶれる。	○	○		
483			雪が多い。	○	○		
484			雪を捨てる場所がない。	○	○		
485			雪の時、道が狭い。	○	○		○
486			草刈りも一生懸命で大変。		○		
487			田んぼがやこい。			○	
488			ゴミの問題。		○		
489			道が狭いわりに交通量が多い。	○			
490			道路に歩道が欲しい。(歩きにくい)	○			
491			街灯が少ない。	○			
492			外が暗い。(夜)	○			
493			道が細い。	○			
494			熊、サル、イノシシ、カモシカが出る。	○			
495			熊、マムシ、スズメバチがこわい。	○			
496			熊が出て、朝方や夜道が歩けない。	○			
497			へびが出る。	○			
498			農作物に動物の被害。	○			
499			サルが出て、自然を破壊。	○			
500			危険動物が多い。	○			
501			動物による被害を減らすための補助がほしい。	○			
502			自然の動物園や牧場をつくる。(土地を犠牲にしてまで切り開くことになるが・・・)		○		
503			動物(クマなど)が怖い		○		
504			若者の県外就職が多い。	○		○	
505			旦那の出張が多い。				
506		防犯・防災	石田に新興住宅は反対だった。津波の災害。	○			
507			災害時の人命救助で一人暮らし等の個体不明			○	
508			住宅地の空き巣。			○	
509			危険な動物が多い。(クマ、蛇、スズメバチなど)	○		○	
510		自治組織(自治会、関係団体等)	延楽会に入る方が少ない。			○	
511			役員のなりてがいない(減少)			○	
512			月1回「集まらまいけ」というイベントを行っているが、世話をする人が			○	
513			カンナロードの水やりが苦痛だ。			○	
514		医療関係	地区に医者が全然ない		○	○	
515		行政関係	市は何を考えているのか。	○			
516			前沢は広すぎる。税金を納める人が少ない。	○			
517			除雪車が来るのが遅い	○	○	○	
518		その他	保守的		○	○	
519			年配者の畑仕事が多い			○	
520	萩生	高齢者・介護	ひとり暮らしの方のかかりつけ病院や親せきの連絡先がわからな		○		



No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
521			高齢者世帯だと、除雪の心配がある。			○	○
522			年寄りが多い。		○		
523			高齢者のいる家庭で、家族が不在の場合どうしよう？		○		
524			放課後児童の居場所の確保。				
525			年金などの老後のお金の心配がある。	○			
526			高齢者が多い	○			
527			一人暮らし世帯が多くなっている			○	
528			見守り高齢者にならない工夫(PPKで人生を終わらせるために)	○	○	○	
529			高齢者の定義をどうするか(65才以上でもピンピンの人が多い)	○			
530			放課後児童の居場所の確保。				
531			年金などの老後のお金の心配がある。	○			
532			要援護者(心配な方)がいても、支援を受けているのか等の情報がな	○	○	○	
533			高齢者の実態がつかみにくい(どこにどのような状況の方がいるか		○	○	
534			在宅介護が少ない		○	○	
535			介護の人出(介護士へのなり手)が少ない	○	○	○	
536			介護予防についての知識が不足している		○		
537			高齢者の増加		○		
538			地区には1軒家が多いが、高齢者のみになった場合管理が難しい。	○	○	○	
539			新しい高齢者施設が出来るが、どこも料金がなくて利用出来ない。	○		○	
540			個室の施設ばかりでなく、大部屋の安い料金の施設を作ってほしい。	○		○	
541			後期高齢者の保険料が高く、生活が厳しい。	○			
542		子育て・教育	少子化の進行が心配であるが、統合化は必要なのか	○	○	○	
543			子供たちが安全に遊べる場所は？		○		
544			親子で集まる場所が少ない。		○		
545			学童の閉館時間を延長した方が良い。	○			
546			子供が8号線を渡って登下校するのは心配。		○		
547			8号線を渡るときに、だれか見てもらえないか。			○	
548			子育ての悩みを話せる場所がほしい。	○			
549			子供たちが遊ぶ広い場所がない。	○			
550			児童センターがあるといい。	○			
551			子供が安心して遊べる公園がほしい。	○			
552			公園がない。	○			
553			施設を開放してほしい。	○			
554			通学バスなど出せないか。	○			
555			PTA行事以外で、保護者間が相談し合える場が少ない。			○	
556			子供が少ない。子供の減少。		○		
557			放課後など子どもたちの遊び場所が少ない。	○			
558			小学生など外で遊ばなくなっている。		○		
559			帰宅後の遊び場がない。	○			
560			病気の子供を預かってくれる所がない。	○			
561			公園(遊具など)がない。	○			
562			保育所の延長保育がない。(夕方6時以降)	○			
563			父子家庭・母子家庭の増加		○		
564		健康づくり	軽い運動や体操、散歩をする。			○	
565			健康管理に気をつける			○	
566			定期的にかん検診を受ける。			○	
567			介護にならないための予防をどのようにしていくか。		○		
568			交通量が増え、ウォーキングをしたくてもできない		○		
569			軽スポーツ(パークゴルフなど)を行える場所がある		○	○	
570			生きがいのため、得意な活動ができる施設がほしい		○		
571			健康維持のためにウォーキング仲間のグループを作る		○	○	
572			健康維持のための用具の整備をする		○		
573		人口(結婚等)	若い人が結婚しない。		○	○	
574			田んぼをしてくれる人がいない。			○	
575			子どもが少ない	○	○	○	
576			若い人が少ない			○	
577			農業後継者がいない		○		
578			未亡人が多い。			○	
579			田んぼの作り手がない。			○	
580			ひとり暮らしの増加		○		
581			小学校の統廃合に伴い、ますます若い世代が少なくなるか心配。	○		○	
582		地域のつながり・支え合い	定期的集まる場所が欲しい。			○	
583			定期的集まる場所が欲しいが、どこに行けば良いかわからない。			○	
584			夫以外にもいろんな人の顔を見て、ご飯を食べたい。			○	
585			昔は気軽に物の貸し借りができたのに、今は恥ずかしくて借りにく			○	
586			空き家を利用したコミュニティセンターをつくる。	○			
587			人からのもらいものや一人一品料理を持ち寄って集まる。			○	
588			納屋に集まって茶話会をする。			○	
589			公民館に集まって、週1回でも自由に集まってお茶会をする。			○	
590			こどもも大人も集える場所があればいい。		○		
591			家を訪ねても出てこられない			○	
592			何を見守るのか(個人の自由を干渉しすぎないか)	○	○	○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
593			荻生は声かけが盛んと言っているが、本当に盛んなのか			○	
594			ケアネットのチーム員に無理やりならされた		○	○	
595			こどもも大人も集える場所があればいい。		○		
596			福寿会にもっと参加し、仲間づくりをしたい			○	
597			施設と地域の絆が薄い		○	○	
598			介護についての悩みを相談したいと思える人が少ない		○	○	
599			まとまりや絆が失いつつある		○	○	
600			人との関わりが少なくなった。			○	
601			近所の人と話をしなくなった。			○	
602			核家族がふえることで、地域のつながりが薄くなる。			○	
603		生活・環境(買物、交通、住宅等)	移動手段がなくて、公民館や他の場所に出られない。			○	
604			新幹線の整備で、安心して歩ける道が少なくなった。		○		
605			新幹線の整備が集中して、住民の細かい要求がおろそかになっている。ばかり言う。		○		
606			散歩する安全なルートがない。(交通量が多い、田んぼ道は暗い)	○			
607			道路が悪い	○			
608			交通事故が多い	○	○	○	
609			空家の増加			○	
610			車イスの外出支援がない(情報がなく、依頼先がわからない)	○	○	○	
611			バイパスができたことにより、生活圏が分断された		○	○	
612			病人(特に車イス利用者)が病院に行くのが不便	○	○	○	
613			新幹線駅周辺の都市開発の規制が必要	○	○	○	
614			上下水道などのインフラ整備が遅れている	○			
615			中央墓地の環境整備が心配		○	○	
616			小学校の耐震対策が必要	○			
617			夜、家に帰るときに道が暗くて危ない。	○			
618			交通事故が多い。		○		
619			新幹線駅付近の交通量が今後多くなると、事故が増えそう。		○		
620			街灯が少ない。	○			
621			道が狭い。	○			
622			歩道が少ない。	○			○
623			新幹線工事に伴い道路も拡張しているが、歩道が無い所が多く危な	○		○	
624			小学校の周辺に歩道や街灯が少なく、子供達の登下校が心配。	○	○	○	
625		防犯・防災	インターがあるため、人の出入りが多く、防犯の面が心配。		○		
626			災害時、どこに連絡したらよいかわからない(連携できるか不安)		○	○	
627			災害対応のため、施設(機関)と町内施設の連携をしたい		○	○	
628			近頃、泥棒が気になる。		○		
629			防犯意識が弱い。		○		
630			不審者、泥棒が出る。		○		
631		自治組織(自治会、関係団体等)	公民館が遠い。			○	
632			公民館の管理の関係で使いづらい。			○	
633			地区によっては公民館の設備が悪いところがある。(ガスコンロ等)			○	
634			市会議員がいない			○	
635			日赤社費の集金を町内会に押し付けている	○	○	○	
636			女性会の活動が少ない			○	
637			地区の公民館が小さく、活動が限られる		○	○	
638		医療関係	子どもの病院がない。	○			
639		行政関係	市議会議員がいない。		○		
640			介護保険を使わない。			○	
641			演説や講演会をしてくれる人を呼ぶ。(保健師、市の職員)	○			
642			年金の額が少なく、金銭的な老後の不安がある。	○			
643		その他	田んぼの担い手がこれから心配。			○	
644			市議会議員がいない。(市への影響力が弱い)			○	
645			農業が衰退している	○	○	○	
646			農業を継ぐ人がいない			○	
647			事業運営資金はどうすべきか(行政と民間の境界)	○	○	○	
648			田んぼの担い手がこれから心配。			○	
649			市議会議員がいない。(市への影響力が弱い)			○	
650			不安なことについて相談したくても、どこに相談したらいいかわからな		○	○	
651	若栗	高齢者・介護	一人暮らし高齢者が増え、空き家も増えた	○	○	○	
652			老人施設がもっとたくさん有ればよい。	○	○		
653			夜出歩くととき、暗くて危ない。反射材が必要。		○	○	
654			ひとり暮らしが多くなったこと		○		
655			一人暮らし高齢者が地区に多い。		○	○	
656			共働きが多い為、親の世話が出来ない人が多い。	○	○		
657			町内に高齢者だけがどんどん増えて行っている。	○	○	○	
658			高齢になった時、庭の手入れや家の管理を誰がしてくれるのか。	○	○	○	
659			自分がボケた時のお金の管理。		○		
660			入院してもすぐに家に戻されるが、家族がいない場合どうすればいい	○	○		
661			最後まで自分の家で暮らしたいが、いつまで暮らしていけるのか不	○	○	○	
662			看取りを在宅で出来ない事(医療機関に行く事が多い)。	○	○		
663			高齢の親をいつまで家で見ていけるのかわからず不安。	○	○	○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
664		子育て・教育	数年前、小学校のいじめ問題があった。なんとかしなければいけない	○	○	○	
665			病気をみてもらえる保育園があったら良い。	○	○		
666			学校の行事で、農業体験がある。			○	
667			スポーツ少年団に入ってくれない。(人数が少ない)			○	
668			スポ少に子どもは入りたくても親の事情で入れない。(土、日出るのが苦痛)			○	
669			地区外のスポ少チームに所属している。(サッカー等)			○	
670			子供のゲーム時間が長い(自分の孫)			○	
671			親に伝えてもらう			○	
672			親でも価値観が違うから注意しない人もいるから難しい。			○	
673			ゴミゼロデイみたいに小学校に伝え、ゲームゼロデイを設けてほしい		○	○	
674			誰とも楽しく遊ぶ。			○	
675			学校の教育が信頼できる。			○	
676			書道教室がない。			○	
677		健康づくり	福祉センターのような老人が憩える入浴施設が欲しい。	○			
678			年寄りも子どももみんなが集まれるわくわくランド(健康ランド)のような場所が欲しい。	○			
679			健康のため ウォーキングしたい。行政でしてくれないかなあ。		○	○	
680			運動不足	○	○	○	
681			医者に通って健康保険を使えば、保険料がたかくなる。	○			
682			薬の飲み合わせが心配。			○	
683			朝食を必ず取る。			○	
684			自分の健康についての心配。	○	○	○	
685		人口(結婚等)	農家を継ぐ若者が少ない		○	○	
686			高齢化が進む		○		
687			子どもが少なくなっている		○	○	
688			人口が増える		○		
689			新幹線により人の往来が多くなる		○		
690			結婚していない男性が多い。		○		
691			獅子舞の踊り子がない。(中村地区以外の子供に呼びかけてい			○	
692			核家族化		○		
693			子どもが少ない。		○		
694			小学校の統合		○		
695			少子化問題は行政に依頼する。(住民を増やし、結婚し、子供を増やし、保育料を安くしてもらう)	○			
696			地区の強みでも少子化を解決していくよう考えたい。			○	
697		地域のつながり・支え合い	高齢者の集まる場所がない		○	○	
698			若年層の地区行事への参加率低下			○	
699			酒場が減って、近所の人たちと集まって飲む楽しみがなくなった。			○	
700			一人暮らしが増加している		○	○	
701			核家族化		○		
702			朝日町より引っ越ししてきたが、周りは若い世帯が多く話ができない。世代間の差がある。自分は高齢者二人暮らし。今後もっと年を取ると何かあったときに不安。		○		
703			周りに誰が住んでいるかわからない。			○	
704			葬式も以前は隣近所や町内で助け合っていたが、今は業者が一括で行っている。新聞欄で終了後に知ることもある。			○	
705			世代間の交流がない。			○	
706			若者が集まれる場、機会が少ない。		○		
707			個人情報の関係で、電話帳に電話番号を載せない世帯がある。		○		
708			緊急時の連絡が行き届かない家庭がある。		○		
709			電話番号が分からないと、若い世代が将来連絡し合えなくなると思		○		
710			連絡網を回せないと、町内会といえないのではないか。		○	○	
711			固定電話を置かない世帯がある。			○	○
712			携帯電話しか持たない家庭がある。			○	
713			個人情報について行政と協力してPRしていく。(使われ方など)		○		

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
714			運動会が活発。			○	
715			野菜等のおすそわけがある。			○	
716			盆踊りがある。			○	
717			団結力がある。			○	
718		生活・環境(買物、交通、住宅等)	新幹線が開通した時の騒音が心配		○	○	
719			用水路が汚い(ゴミ等が捨ててある)		○	○	
720			交通の便が悪い	○			
721			買い物先がない		○	○	
722			子どもの遊び場が充実していない	○	○	○	
723			車がないと不便な地域である		○	○	
724			街灯が少ない	○			
725			道路の幅がせまい	○			
726			除雪が不便。雪を捨てる場所が少ない。	○			
727			新幹線開通後に治安が悪くなるのではないか。	○	○		
728			通学路の道路が狭く危険。	○	○	○	
729			雪が多い地域なので、雪かきが大変。	○	○	○	
730			流れの速い川に柵がなく危険な個所がたくさんある。	○	○		
731			コンビニやスーパーが無く、宇奈月の大阪屋まで行かないといけないので不便である。				
732			新幹線完成後の環境の変化への対応		○		
733			新幹線完成後の交通量の増加(交通事故がないようにしたい)	○		○	
734			宮野山の景観が悪くなってきている(土砂の採掘)	○			
735			新道路が広いのに対し、旧道路が狭い(整備が必要)	○			
736			老人施設が増えてほしい	○	○		
737			黒部川沿岸の入善側が発展しているのに対し、黒部側の開発が遅		○		○
738			買い物する施設がない		○		○
739			新幹線駅の景観の整備	○	○		○
740			水源地を作りたい(上下水道の整った広場・公園)	○	○		
741			高橋川・黒瀬側の水力発電	○			
742			住宅着工が少ないので人口が減少する(住宅・団地造成が必要)	○		○	
743			公園の充実	○	○		
744			通学路の整備	○			
745			新幹線の駅ができることは奥が深い。良い面も悪い面もある。客や飲食店等の増加、東京まで気軽に移動できる、若者の流出、過度な都会化、防犯上の不安もある。	○	○		○
746			新幹線が走っても駅前が発展するか心配。		○		○
747			歩道が狭い。	○			
748			治安が悪くなる。		○		
749			買物の場が少ない。		○		
750			コンビニがない。		○		
751			働く場所が少ない。		○		
752			若い人から、相手にしてもらえない。			○	
753			店がない。		○		
754			道路の穴が目立つようになった。	○			
755			道路の舗装が部分的になっている。	○			
756			地域で、道路の小さい穴を舗装することもある。		○		
757			グルメ店がない。				
758			店がなくなった。			○	
759			スーパーがない。			○	
760			公共交通が不便	○			
761			新幹線ができると、騒音・ゴミなどの問題が増えるのでは？		○		
762			通学路に街灯が少ない。(中坪地区)		○		
763			両側に川があり危険。		○		
764			市や振興会に要望したが未解決であるため、街灯か柵をしてほし		○		
765			若栗の駅がなくなるのか。(地鉄)			○	
766			飲み屋が少ない。			○	
767			車に乗れなくなった時の買い物が心配。	○	○	○	
768		防犯・防災	高速インターに近いので防犯に対する不安がある	○	○	○	
769			大雨による川の氾濫が不安。	○	○	○	
770			新幹線完成後の変質者増加	○	○		
771			地域で交通指導・防犯指導をしたらよい			○	
772			交通事故が増える。	○	○		
773			防犯		○		
774			黒四ダムの決壊が心配。	○			
775			防犯・安心の心配		○		
776			みまもりパトロールの時間帯を変更し、夜間に変更してほしい。			○	
777			中学生の部活延長で帰りが遅くなり、長屋地区で不審者通報あり心		○	○	
778			長屋は逃げる場所がなく、県道は通学不可のため(坂道部分)改正してほしい。		○		
779			中学校に部活延長を早めて帰宅してもらおう。		○	○	
780			パトロールは午後3時、6時だが、6時は子供は歩いていないので7時に希望したい。			○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
781			毎日パトロールしてほしい。地区全体で守っていくようにしたい。			○	
782			津波より黒部ダムが決壊が不安。	○			
783			見守りが少々不安である。			○	
784			中学生の帰りの時間が冬の時期が遅いので心配。		○		
785			空き家が増えているが、その内空き家だらけになるのではと心配。	○	○	○	
786		自治組織(自治会、関係団体等)	除雪に関して、地域住民の役割分担を明確にする			○	
787			公民館をもっと活用して子供の遊び場や老人の集う場所として開放して欲しい。		○		
788			公民館に利用料を払ってもよいので、予約しなくても気軽に行けるような部屋を設けて欲しい。		○		
789			地域ボランティアの育成(観光)		○	○	
790			ボランティアの勉強会(講習会)があればよい		○	○	
791			役員の担い手がおらず、将来は同じ人が何度もやることになるので		○	○	
792			ボランティアをしてくれる若い人がいない。		○	○	
793			ボランティアが活発。			○	
794			地区内電話帳がある。			○	
795			回覧板がある。			○	
796		医療費	古川接骨院があるので、ケガをしても学校の帰りにすぐ行ける。			○	
797			眼科、耳鼻科がもっとあればいい。(黒部市内)	○			
798			信頼できる医者がいない。	○			
799			一人暮らしのため、入院しても病院を転々とされる事。	○			
800			どこに聞けばいいのかかわからず医者等に言われるままになるが、それで良いのかわからない。	○	○	○	
801		行政関係	税金が上がる。	○			
802		社協関係	ボランティアの人数が少なく人手不足。もっと家でゴロゴロしている人に動いてもらえないか。		○	○	
803		その他	観光案内の人員がもっと必要(駅には2・3人の予定だが、少ない)		○	○	
804			名水をアピールしたい		○		
805			黒部市・若栗のPR(観光に来てもらうための)		○		
806			新幹線駅周辺のホテル進出が未定	○	○		
807			桜の時期(花見)のPR		○		
808			核家族化がすすむ。			○	
809			行き過ぎたデジタル化			○	
810			墓を誰が守って行くのか。		○	○	
811	東布施	高齢者・介護	高齢になって車に乗れなくなった時が心配。		○	○	○
812			高齢になって買い物に行けなくなった時が心配。			○	
813			高齢になってからのご飯づくりが心配。			○	
814			物忘れがひどくならないか心配。			○	
815			高齢になると、家の外回り(庭など)の手入れが心配。			○	
816			養老介護が心配。相談できる場所、時間を作る。	○	○		
817			老人会の介護等の時に市包括や社協ケアマネ等相談窓口を設け	○	○		
818			老人会以外の住民にも相談PRをする。		○	○	○
819			一人暮らしで心配です。		○	○	
820			高齢者夫婦の家庭が多い。		○	○	
821			介護予防のこと		○		
822			年寄りの家庭が多い。		○		
823			高齢化が心配。		○		
824			いざという時の医療、介護のことが心配。		○		
825			老老介護の可能性がある。		○		
826		子育て・教育	小学校がない。通学が心配。		○		
827			子どもの声がない。			○	
828		健康づくり	体の健康を続けたい。			○	
829			転びやすい。			○	
830			病気の心配。			○	
831		人口(結婚等)	仕事がないから若い人が少ない。			○	
832			お嫁さん来てくれんから、子ども少ないし寂しい。			○	○
833			獅子舞は昔やっとなって、しばらくなくなって、今またやっとなる。			○	○
834			結婚相手が見つからない。(気持ちがない)			○	
835			若者が少ない。			○	
836			子どもが少ない。			○	
837			家族が少なくなる。			○	○
838			お嫁さんが来ない			○	
839			隣の家の人たちがいなくなる。			○	
840		地域のつながり・支え合い	今の高齢者は元気。やめないで何でもやっってもらう。			○	
841			地域を支える仕組みを作っていく。				○
842			気軽に相談できる場所があればいい。				
843			サルが畑を荒らすので畑をやめた。→ポケる		○	○	
844			昼間は畑仕事をしているから集まりにくい。			○	
845			夜、一人でいると寂しい。			○	
846			野菜作り講習を始める。			○	
847			地区の公民館で高齢者同士で料理を作る。一緒に食べる。(作っもらうのではなく)			○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
848			高齢者同士の横のつながり、組織が強固でない。			○	
849		生活・環境(買物、交通、住宅等)	今、車あるけど運転できなくなったら困る。		○	○	
850			急に何か欲しくなったら困る。		○	○	
851			雪降ったら、大きい道はあるけど、家の前は困る。		○	○	
852			今は会社無いから富山とかまでみんな出てかんなん。			○	
853			お店がない。週一回、かって屋さんが来られるが回数が少ない。			○	
854			バスの本数が少ない。(利用者も少ない)	○			○
855			サルに畑を荒らされる。		○		
856			イノシシに稲を荒らされる。		○		
857			仕事をする、働く場が少ない。			○	
858			空家がある				
859			小学生はスクールバスがあるが、高校生は自転車。暗い場所があり夜道が危険。	○			
860			サルの被害に困っている。		○		
861			若者が地域にいたいと思う魅力がない。また、遊ぶところや店がな				
862			バスが必要。	○			
863			空き家を壊すのにお金がかかる。	○			
864			東布施公民館に来ることが難しい。			○	
865		自治組織(自治会、関係団体等)	役員等の成り手がいないので強制的に順番が決まっている。				
866			地区コミセンの活用			○	
867			福寿会の活性化			○	
868		医療関係	医者が午前中のみ。(桃井医院)サロンの集いの場。	○	○	○	
869			病院に行く時に紹介状が必要なので、不便である。	○			
870			病院、通院のこと。				○
871		行政関係	年金を増やしてほしい。年金が少ない。	○			○
872		その他	昔は中央化学とかYKKの下請けがあって、みんな働いとった～。あの時はよかったな。			○	○
873			魅力がいっぱいあるがいくけど、みんな里なつかしくならんがかな～。			○	
874			若者の仕事をする場がない。会社がない。				○
875	宇奈月	高齢者・介護	空き家は少ないが、1人暮らし老人の引きこもりが多い。		○	○	
876		子育て・教育	子どもが少ないから習い事が成り立たない。			○	
877		健康づくり	健康に留意しなければならない地域である。			○	○
878			公民館などを活用して、健康づくりのための部屋を設けてはどうか。		○	○	○
879		地域のつながり・支え合い	みんなが集まって会話のできる場所がほしい。			○	
880			自分で何ができるか足元を見る。			○	
881			近所の人と会話をしなくなった。		○	○	
882			1人1,500円くらいの予算で飲み食いしたり話をしたりできる場が欲			○	
883		生活・環境(買物、交通、住宅等)	住宅が少ない。			○	
884			温泉街なのに夜に開いている店が少ない。			○	
885			お店も少なくなった。			○	
886			買い物不便。			○	
887			交通が少ない。		○		
888			もっと電車の本数があれば便利だと思う。				
889			車以外での生活が不便。	○	○	○	
890			物価が高い。				
891			年をとると、ここに住めないようになって思う。			○	
892			駅の階段が心配で困る。	○	○	○	
893			車が乗れなくなったら心配。		○	○	
894			駅の階段は高齢者に向いてない。障害者が使えない。	○	○	○	
895			駅の管理(電気代など)をすべて地区内では行えない。	○	○	○	
896			温泉街の店が朝も夕方も開いていない。			○	
897			自分一人になったら、店を閉じる。			○	
898			子どもに店を継いでほしいとは言えない。			○	
899			何もないから子供に帰ってきてとは言えない。			○	
900			若い人が帰ってくるようなまち、魅力のあるまちにする。			○	
901			稲作は宇奈月温泉街では難しいが、どこかできる場所があれば趣味で田んぼ作業をしたい。	○	○	○	
902			商店街にもっとお金がまわるようにしたい。	○	○	○	
903			会った人誰にでも一声かける挨拶運動を、もっと皆で一丸となって取り組むべきだ。		○	○	
904			シャッターが閉まっている。		○		
905			稲作は宇奈月温泉街では難しいが、どこかできる場所があれば趣味で田んぼ作業をしたい。	○	○	○	
906			商店街にもっとお金がまわるようにしたい。	○	○	○	
907			会った人誰にでも一声かける挨拶運動を、もっと皆で一丸となって取り組むべきだ。		○	○	
908		自治組織(自治会、関係団体等)	一声運動を広める、一声運動などに取り組んでいる自分達に自負を			○	○
909		医療関係	診療所は月曜日と火曜日のみ。	○			
910			診療所の開いている日を知らない。	○			
911		その他	旅行客が少ない。生活が不安。			○	
912			外に出てお客さんに会わなくなった。			○	
913			お金を使わないお客さんが増えた。			○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
914			お客が少ない。		○		
915	音沢	高齢者・介護	現在一人暮らしだが、数年後にはご飯が作られなくなる不安あり。			○	
916		子育て・教育	小、中学校が遠い。→電車通学(定期無料)。スクールバスが出てい	○			
917			保育所(5名)→下立、浦山保育所までスクールバス、親の送迎。	○		○	
918			保育所まで遠い。	○			
919			遊び場が少ない。			○	
920			こどもの遊び場で、道路遊びが多い。		○	○	
921			子どもが少ないから一緒に遊ぶ機会がない。			○	
922			子どもが少ない			○	
923		人口(結婚等)	少子化←独身者が多い←嫁が来ない			○	
924			子どもが少なく、世帯数が少なくなる。			○	
925			猟銃を使える人が2人しかいない(著しく減少している)		○	○	
926		地域のつながり・支え合い	口と腹が一緒(裏表がない)ので、安心してしゃべれる。			○	
927			昔から音沢美人が多い。			○	
928			雪かきは一人暮らしだと業者に依頼。昔は近所同士だったが、お互い気を遣うため頼んでいない。	○			
929			会合等に参加を決めているのに来ない人もいる。			○	
930			何かあったらやらんなんという協力体制がない。			○	
931			地区行事はいろいろあるが、出席者は決まっている。			○	
932		生活・環境(買物、交通、住宅等)	雪かきが大変(今年は少なかった)	○	○		
933			通学路が遠い。	○			
934			遊び場が家から離れている。(上と下の地区)			○	
935			店が無くなったら困る。			○	
936			昔は毒薬で猿を始末していたが、今は禁止されている。	○			
937			店が無くなったら困る。			○	
938			男女交際よりも、世の中面白いことが多過ぎる。		○		
939			昔は毒薬で猿を始末していたが、今は禁止されている。	○			
940			てんとう虫とへくさんぽが多い			○	
941			独身であるので、老後が心配			○	○
942			猿の影響で畑をやめざるを得ない状況にある			○	
943			お店が一軒しかない			○	○
944			空き家が増えている			○	○
945			小学校・中学校が遠くなる(特に中学校)ことで通学費用が大きい			○	
946			屋根雪を下すのが大変			○	○
947			一人暮らし世帯の除雪			○	○
948			雪囲い			○	○
949			生活環境に変化が多い(積雪、道路など)	○	○		
950			てんとう虫とへくさんぽが多い			○	○
951			独身であるので、老後が心配			○	○
952			農での猿退治ではエサ代が出ないので、自主的な退治の継続が難			○	
953			あと一・二年で食事が作れなくなる				○
954			地区に1件しかない店で頑張ってるが、やめたいやめたいと言っている。			○	
955			さる対策を何とかしてほしい。わなにえさ代がかかる。			○	
956			子供の遊び場がない。			○	
957			公園はあるが、子供のいる場所から遠く道路で遊ぶので危険	○			
958		防犯・防災	火災時の対応(みんなが消火器を使えたらよいのではないか)			○	○
959			消火管を使ってケガをした事例があり、住民だけで使える状況にない			○	○
960			谷底に住宅があり、災害(水害)が心配			○	
961			猿や猪が出る(田畑を荒らす)			○	
962			火災時の対応(みんなが消火器を使えたらよいのではないか)			○	○
963			消火管を使ってケガをした事例があり、住民だけで使える状況にない			○	○
964			消防団がない			○	○
965		自治組織(自治会、関係団体等)	自治会費がない(所属意識の希薄化)				○
966			消防団員が少ない				○
967		医療関係	ケガしても医者がない。浦山の石坂医院まで行かれる。	○			
968			病院が近くにない	○			○
969		行政関係	合併後、特に市に要望してもお金が無いと言う返答で、いつも無理	○			
970		その他	毎日のご飯が不安。あと1~2年で自分でご飯が作られなくなる。			○	
971			屋根雪をおろす人がいなくなる。			○	○
972			ひとり暮らしが25軒もある。			○	
973			猿は人の顔を覚えている。				○
974			毎日のご飯が不安。あと1~2年で自分でご飯が作られなくなる。			○	
975			屋根雪をおろす人がいなくなる。			○	
976			ひとり暮らしが25軒もある。			○	
977			猿は人の顔を覚えている。				○
978	内山	高齢者・介護	1人暮らしが多い			○	○
979	内山	高齢者・介護	高齢化が更に進むこと				
980			ポケたらどうしよう			○	○
981			年金が少ない				
982			状況が改善する見込みはなく、これからも高齢化が進み、人口も確実に減る				

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
983			10年後、さらに年をとって動けなくなるので、とても心配		○		
984			認知症を抱える息子の世帯でも、施設に入れてもらえない。行政も関わってほしい	○			○
985			みんな高齢になるので、介護するものもない		○		
986			高齢者ばかりである。		○	○	○
987			いざという時に誰を頼るのか、事前に決めておく必要がある。	○	○	○	
988		子育て・教育	若者と子供の問題は、対象者がほとんどいないため、問題を上げようがない				
989		健康づくり	健康に不安がある。		○	○	○
990			病気になったらどうすればいいのか。		○	○	
991		人口(結婚等)	若い人が大学卒業しても、戻ってこない。地域に魅力がない。		○		
992			世帯数は変わらないのに、人口が急に減った。若い人が出て行った				
993			みんな黒部に降りて行き、保育所に一人しかいない。		○	○	
994			子どもたちはみんな戻って来ない。			○	○
995		地域のつながり・支え合い	行事に参加する人が年々少なくなる			○	○
996			若者がいなくて支え合っていける村として限りがある		○	○	
997			子どもが少ないため、大人が支えながら獅子舞を続けている。			○	
998			将来、自分を支えてくれる人がいるのか不安。			○	
999			車に乗れない人は子どもに買ってきてもらう。子どもがいなければ誰かに頼む。			○	
1000			遠いため家族がなかなか会いに行けない。			○	
1001			認知症の人が何度注意してもゴミのポイ捨てをする。			○	
1002		生活・環境(買物、交通、住宅等)	交通の便が悪い	○	○		
1003			屋根雪の雪おろしが心配(2階の)	○	○	○	
1004			高齢者が多いので側溝にふたをしてほしい(散歩に危険)	○			○
1005			高齢者ばかりで地域の仕事が成り立たない				
1006			村の役員の固定化が進むこと		○	○	
1007			若い人は家を建てるときは浦山・栃屋の方に行って建てる				
1008			通学が不便	○			
1009			地鉄電車賃が高い				
1010			サルの被害			○	
1011			川にゴミを流す人がいる			○	
1012			地域に店がないので、将来不安。買い物難民になる。		○		
1013			冬の雪問題。車の駐車場がなく住みにくい。誰も除雪してくれない。		○		
1014			ちょっと山のほうへ行くと住みにくいため、どんどん出ていく人が増え、空き家も多くなった				
1015			働く場がない。会社がない。				
1016			雪の捨てる場所がない。		○		
1017			子どもに気兼ねで除雪を頼めない。		○	○	
1018			除雪が大変であるため、子どもたちが出て行った。		○	○	
1019			寺の屋根を除雪する人がいない。		○	○	
1020			川がなく、除雪した雪を積み上げるしかない。近隣とよけ合っている。		○	○	○
1021			高齢になったら、買い物に行けなくなる。		○	○	
1022			移動販売は、最初は珍しかったが、今はあまり利用しない。			○	
1023			仕事がないと戻って来れない。			○	
1024			社宅はあんまり好きじゃない。生活しにくい。			○	
1025			空き家が多い。	○			
1026			一人になった時に、今の家を置いて市街地の方でアパートに引っ越ししないと生活できないと思う。		○		
1027		防犯・防災	高齢者の詐欺にだまされないように	○	○		○
1028		自治組織(自治会、関係団体等)	65歳で、若い人になり、地区で役員ができる対象者がいない。自治組織が成り立たない			○	
1029		医療関係	病院に行くだけで疲れる。	○			
1030			市民病院の待ち時間が長い。	○			
1031			医師の人数、診療料が少ない。	○			
1032			紹介状がないと、診てくれないことがある。	○			
1033			健康のことよりも病院の診療体制の問題の方が深刻である。	○			
1034			石坂医院に入院患者の受け入れを再開してほしい。そのためにも、市で看護師の支援などの援助をしてほしい。	○			
1035			診療所や開業医が充実してほしい。	○			
1036			医者が遠いので、急な時が心配。	○	○	○	
1037			病院が遠い。	○			
1038			救急車だったらすぐに診てもらえるため、むやみに呼ぶ。	○			
1039		その他	老人ホーム等の確保が不十分	○			
1040			地区の誰かを頼ったりするのは現実にもむづかしい。自己責任でやるしかない				
1041	愛本	高齢者・介護	年金の心配			○	
1042			5年後10年後は1人暮らしばかりになる	○			
1043			見守りする方も高齢者である	○			
1044			高齢化が進むと生活が不安	○			
1045			交通手段が少ない	○			
1046			高齢者の家では屋根雪おろしが出来ない		○		



No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1047			高齢化率も高いが、その中でひとりぐらしは施設にいる人も含めると、たくさんいる				
1048			同じ一人暮らしでも、元気な人もいるが、動けない人もいる。		○		
1049			介護してくれる 若い人がいない。			○	
1050			自分の面倒を誰が見てくれるのか。			○	○
1051			独居老人が多くなってきている。		○	○	○
1052			高齢者の二人暮らしが心配。		○	○	
1053			年金が少ない。	○			
1054			年金から引かれる税や掛け金が高い。	○			
1055			介護が大変、入居できない。	○	○	○	
1056		子育て・教育	通学路が遠い。		○		
1057			高校生の親が、最寄駅まで車で送迎がある。親の負担が大きい。			○	
1058			近所同士で子どもの送迎を頼めない。			○	
1059			子どもに習い事をさせたいが遠い。			○	
1060			習い事をさせると送迎が親の負担になる。			○	
1061			どこに塾等があるのかわからない。情報提供として、習い事一覧表がほしい。塾の一覧表があればうれしい。			○	○
1062			送迎バスが希望。(スイミングスクール等)		○		
1063			子どもたちはおじいちゃん、おばあちゃんの愛情たっぷり育てられているから、いじめがあっても乗り越えられる。			○	
1064		人口(結婚等)	就職先があれば収入も安定し、出会いが生まれ、結婚につながる		○		
1065			子どもが少ない。		○	○	
1066			稚児舞の担い手が少ない。			○	
1067			田んぼの心配。(担い手など)			○	
1068			人口の減少。	○	○	○	
1069		地域のつながり・支え合い	隣近所が離れているため、緊急時に声が届きにくい				
1070			行事にはあまり参加しない			○	
1071			隣の空家も除雪している		○		
1072			一人暮らしの方を見守りたいが、プライバシーの問題があり、行政が教えてくれないので困る。		○		
1073			一人暮らしの方を心配している。自治会や民生委員が関わられるよう情報がほしい。		○		
1074			除雪ボランティアがあっても、それを知らない一人暮らし高齢者もいる。どうやって知らせていくか。		○	○	
1075		生活・環境(買物、交通、住宅等)	1人暮らしの除雪が大変	○	○		
1076			コミュニティバス、行きは便利だが帰りの時間帯が合わない(タクシーを使わないと帰れない)	○			
1077			交通が不便で買い物等が心配		○		
1078			田んぼの後継者がいない			○	○
1079			空家が多くなった		○		
1080			サル・イノシシの被害		○		
1081			除雪		○		
1082			雪が多い				
1083			空家が多い		○		
1084			生活基盤の就職先が少ない	○			
1085			お店が近くにあまりない		○		
1086			店が少なくなった		○		
1087			交通が不便(車がないとくらしにくい)		○		
1088			交通手段がなく不便(車に乗れる間は良いのですが)		○		
1089			ひとり暮らしになった時の外出手段が不安				
1090			学校や公共施設が遠くなる	○			
1091			公的機関がない	○			
1092			公民館(交流館)まで離れているので手段がない		○		
1093			動物の被害が多い(畑)		○		
1094			動物(熊、猿)		○		
1095			猿が多く来て野菜などをとっていく		○		
1096			猿の出没に困っている		○		
1097			屋根雪おろしができる人が少なくなっている		○		
1098			空家の屋根雪おろし		○		
1099			生活環境が不便。病院がない。交通の便も悪い。				○
1100			一人暮らしのため、できないことをシルバーに頼んだりする。		○		
1101			最寄り駅まで遠い。		○		
1102			近所同士なら家の近くの公民館に行けるが、地区全体の集まりがあっても愛本交流館まで遠くて行けない。			○	○
1103			子どもの養育費で生活が苦しい。	○			○
1104			交通の便が悪い。タクシーだとお金がかかる。		○	○	○
1105			家からバス停まで遠くて行けない。		○		
1106			商店が少ない。(買い物は大阪屋か舟見)			○	○
1107			雪がたくさん降ったら困る。		○		
1108			除雪ができない。ボランティアをお願いしたら、若い人が来てくれない			○	
1109			除雪を業者に早くから予約している人もいるが、費用がかかる。		○	○	
1110			自分の家の除雪で精一杯だから、近所の家の除雪まで手伝えない。		○	○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1111			屋根雪おろしをしている高齢者がいるが、見ていると怖い。		○	○	
1112			降雪ができないと外に出なくなる。今は大丈夫でも将来、買い物にはなかなら		○	○	
1113			集まりたくても、公民館が遠くて行けない。		○	○	
1114			高齢者の日常生活の食料の調達が厳しい。車がない。			○	
1115			車に乗れなくなったら、買い物ができない。			○	
1116			通院するにも仕事休みに連れていく。			○	
1117			高齢者で車に乗れない人にとって、店がなく今後不安になる。			○	
1118		防犯・防災	土砂災害	○			
1119		自治組織(自治会、関係団体等)	民生委員の成り手がいない	○			
1120			農業のあり方				
1121		行政関係	公共施設が少なくなった	○			
1122			学校・保育所がない	○			
1123			税金				
1124		その他	森林				
1125			山				
1126			収入		○		
1127			農業の担い手不足。				
1128			子ども、老人など弱者への配慮(市の支援、福祉の支援)	○			
1129	下立	高齢者・介護	高齢になるにつれて病院に行く機会が多い。		○		
1130		子育て・教育	子どもは2人までは何とか・・・3人以降は経済的に無理	○			
1131			共稼ぎでないと子育ては出来ない		○	○	
1132			親に子どもの面倒をみてもらいたいが、高齢で無理		○	○	
1133			子どもが元気がない			○	
1134			子どもが少ない			○	
1135			子どもを預かってもらえる場所がない	○	○		
1136			子どもの声が聞こえない。			○	
1137			子どもの遊び場がない。	○	○		
1138		健康づくり	下立の道は歩くのに負荷がかかるが、ウォーキングには良いと思う。			○	
1139			畑をする人が多い。			○	
1140			健康のためにウォーキングなどをしているのではなく、地区を維持するためにやっている。			○	
1141			酒を飲むことが多いが、コミュニケーションが取れる。			○	
1142			ウォーキングするのに沢山のコースあり。			○	
1143			ウォーキングする人が多い。			○	
1144			メタボリックになっている。			○	
1145			話をよくするので、認知症の人は少ない。			○	
1146			すぐ近くに運動の施設があっても利用する人が少ない。		○		
1147			誰に何を言えば運動施設が使えるのか分からない。		○		
1148			スポーツをする機会がない。			○	
1149			体育館の使用は多い。			○	
1150		人口(結婚等)	結婚しない		○	○	
1151			出会いが少ない		○		
1152			地域で子どもを育てる環境をつくる			○	
1153			仲人を出来る人を育てる			○	
1154		地域のつながり・支え合い	体育大会に出る人が多い。			○	
1155			下立は団結力があるが、あれだけの団結力があるから、伝統も続くのだと思う。			○	
1156			立ち話が多い。			○	
1157			ボランティアが多い			○	
1158			ご近所とのつながり			○	
1159			雪かきがとても大変だが皆個人個人で雪かきをしているので協力できる仕組みをつくりたい。		○	○	
1160		生活・環境(買物、交通、住宅等)	電鉄黒部駅から市民病院が遠い。(タクシーを相乗りして電鉄黒部から病院までいく)		○		
1161			市民病院からバスを走らせる。	○			○
1162			市民病院は患者を増やしたくないので、バスは走らせないのではな	○			
1163			コミュニティタクシーの値段を安くしてほしい。	○			
1164			車の運転ができなくなった人の買い物が心配。		○		
1165			サルが多くなった。		○		
1166			買物が不便		○		
1167			空き家が多く店が少ないので、空き家を店舗に活用したらよいのではないか。	○	○		
1168			高齢者は足が無いので、コミュニティタクシーの料金を下げて、もっと気軽に利用できるようにしたい。	○			
1169			電車はあるが、本数が少なく料金も高いので利用する人は少ない。	○			
1170		防犯・防災	熊や猿などが多く不安なので、電気の柵などをもっと設けてほしい。	○			
1171		自治組織(自治会、関係団体等)	PTAなどの役員のなり手がいない			○	
1172		医療関係	子どもの病院がない。	○			
1173			下立に病院がない。	○			
1174			病院が遠い。	○			

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1175			病院が少ない。	○			
1176			病院の待ち時間が長い。		○		
1177			病院まで遠いので不便である。	○	○		
1178		行政関係	子どもへ対する市からの助成の増がほしい	○			
1179			保育所も合併するのか	○			
1180			宇奈月から中学校が無くなってしまう事	○			
1181		その他	子どもが少なくなってPTA活動も大変			○	
1182			重機を取りに来る値段が一律の値段。				
1183			行事が多い			○	
1184	浦山	高齢者・介護	気持ちの若い高齢者は見守られることを嫌うので、そういう方との関わり方が難しいと感じる。			○	
1185			車に乗れるうちはよいが、自分で運転できなくなったら心配		○	○	
1186			高齢者の介護をしている家族の方が精神的に落ち込むことがあり、家族の心のケアも必要である。	○	○	○	
1187			高齢者の畑仕事が心配。			○	
1188			高齢になると自分で除雪をすることがとても大変である。	○	○	○	
1189			将来自動車の運転ができなくなったら病院や買い物に行く手段が無くなるで不安である。	○	○		
1190			農業の後継者がいない。		○	○	
1191			二人暮らしで、老後の暮らしが心配		○	○	
1192			老後(70歳以上)の雇用があるかどうか心配である。	○			
1193			私の生活資金(年金)が十分にあるかどうか心配である。	○			
1194			私が若い頃は一人暮らし高齢者の面倒を見ていたが、私は今一人暮らし高齢者だが誰も面倒見てくれない。(地区の活動も減った)	○	○	○	
1195			地区のお花見や高齢者への配食サービスが無くなった。	○	○	○	
1196			自分が年を取った時に入れる施設があるか心配。	○	○	○	○
1197		子育て・教育	いろいろな予算の削減による施設の維持管理(学校)	○			
1198			子どもが多い共働き世帯が安心して働けるように		○		
1199			小学校までちょっと遠い	○			
1200			少子化	○			
1201			近くに小児科があればいい		○		
1202			中学校の先生の質の低下	○			
1203			中学校の統合について	○			
1204			1人で帰宅する子もいて見守りの人がもう少しいたらなあと思う。			○	
1205			見守り隊のいない地区がある			○	
1206			見守り隊の高齢化による世代交代の問題			○	
1207			公園が小さく、子供達の遊ぶ場所が無い。	○		○	○
1208			通学路に見通しの悪い場所があり危険。	○		○	○
1209			通学路の街灯が少ない。	○		○	○
1210		健康づくり	歩きたくなるようなウォーキングコースをつくる。		○	○	
1211			運動の推進			○	
1212			大人でもラジオ体操ができるスペースがほしい。		○	○	
1213			気軽に運動できる場所が少ない。(各地区)	○			
1214			気軽に健康チェックできる施設をつくる。	○			
1215			健康で年老いること(ピン・コロ)			○	
1216			心の病にならないように、いつも笑顔で過ごす。			○	○
1217			食生活を気をつける(塩分少なめの食事)			○	
1218			専門的に健康指導をする人がいない。(運動・食事・その他)		○		
1219			畑仕事をしている人の健康チェックをする。			○	
1220			ラジオ体操の(大人の)参加者が少ない。			○	
1221		人口(結婚等)	結婚難民がいる		○	○	
1222			限界集落に近づいていて、将来が不安。	○		○	
1223		地域のつながり・支え合い	行事に参加する人が限られている			○	
1224			行事に対する理解がうすれつつある			○	
1225			行事に対する理解が少なく、参加者はいつも一緒			○	
1226			行事に若い人が来ない。			○	
1227			近隣との挨拶がすくない			○	
1228			高校生の地域への参加の場がない		○	○	
1229			子どもと一緒に行事が少なくなってきた			○	
1230			三世代交流が少ない			○	
1231			新興住宅団地と旧家との関係			○	
1232			新興住宅に住む若い世帯と昔から住んでいる世帯のまとまりがない。(意見が合わない。)			○	
1233			世代交流の希薄化			○	
1234			隣どうしの情報がうすれつつある			○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1235			人が集まるスペースがほしい。			○	
1236			人に啓蒙すること、人を集めることが難しい。			○	
1237			保育所への行事に地区の参加者招待を要望		○	○	
1238			他の地区からきたのでわからない				
1239			若い世帯の地区への活動協力が少ない			○	
1240			若い人の行事参加が少ない。			○	○
1241			地域の行事や神社の維持への理解が薄い。			○	
1242			2世代、3世代で暮らせない。	○	○	○	○
1243		生活・環境(買物、交通、住宅等)	JRの駅まで遠い	○			
1244			空き家が多い。	○	○		
1245			おいしい水道水の確保		○		
1246			大人も子供も遊べる場所が少ない。		○		
1247			街灯があれば、ウォーキングができるのに	○	○		
1248			川にゴミを流す人がいる		○	○	
1249			車がないと住めない。		○		
1250			車を運転できる高齢者が歩いて行ける店が少ない。			○	
1251			子どもの通学(通学路、不審者)		○		
1252			ゴミ出しのルールを守らない人がいる。(ゴミの仕訳、地区外の人の投棄)			○	
1253			ゴミ出しを守らない人がいる		○	○	
1254			猿が山の畑に出没し、農作物を食い荒らす被害に悩まされている。	○	○	○	
1255			サルやイノシシの害	○		○	
1256			自然の中で遊べる環境が少なくなってきた。			○	
1257			スーパー農道で、ゴミを捨てていく人がいる。不法投棄	○		○	○
1258			タクシー券をもらったとしても、すぐになくなると思う。		○		
1259			タクシーの割引券があったら良い。	○			
1260			地区が細かく割れている	○			○
1261			中学校への通学が困難(不便)	○			
1262			通学路の見通しが悪く、危険		○		○
1263			内科の病院は一つだけ。なくなるのが心配。保育園や園科もめいはいは				
1264			プールが遠い。	○			
1265			昔からゴミ等を川へ流す習慣がある			○	
1266			夜間歩く人への安全の配慮とコース選定		○		
1267			浦山に鉄道の写真を撮りに来る人がいるが、ルールが下手。(石木	○		○	
1268			鉄道マニア用の写真撮影マップを作り、鉄道間マニアにルール	○		○	○
1269			浦山も観光地になれるよう、アピールが必要。(観光地列車の良い写	○		○	
1270			真が撮れる場所に、看板でも付けて観光スポットに)				
1271			大きな用水路に作の無い箇所がある。	○		○	○
1272			空き家が年々増えて来ている。	○		○	○
1273			働ける場所が少なく、若い人が町に出て行ってしまふ。	○		○	
1274			雪が多く、特に屋根雪降ろしが心配。	○	○	○	○
1275			有害鳥獣が増えて来ている。	○		○	
1276			猿の被害が多い。	○		○	
1277		防犯・防災	大きな道路が通学路。スピードを出す車も多い。	○			
1278			災害時の避難場所まで遠い	○	○		
1279			新興住宅が増え、黒部市外から引っ越してくる人も多く、穏やかに過		○	○	
1280			ごせない。(駐在所や市役所に向くことが多い。)				
1281			街灯の多い場所、少ない場所と片寄があり、少ない場所はとても危	○		○	
1282			ない				
1283			地区外の人が車で来てゴミを捨てて行く。(布団など)	○		○	
1284			災害時の避難場所が遠い。	○		○	○
1285			交通量が多くなり、事故が増えないか心配。	○		○	○
1286			冬になると用水路に落ちてしまう事があり危険。	○		○	
1287			スーパー農道でよく不法投棄がある。	○			
1288			近くの山で不法投棄があり困っている。	○			
1289		自治組織(自治会、関係団体等)	会合の場で意見を言う人がきまっている			○	
1290			民生委員の成り手がない。新任の方を選ぶとき苦労する	○			
1291			若い世帯が行事にお金を出したがらない。			○	
1292			若い人が増えたのに、地区の行事や活動が少なくなった。		○	○	
1293		医療関係	医院、接骨院の他に、歯科医院があったらいい。	○			
1294			石坂医院が入院できなくなった。	○	○		
1295		行政関係	母校がどんどん閉校していく	○			
1296			自然環境の保全、里山事業の継続がされるのか心配。	○		○	
1297		社協関係	以前に比べると地区社協の活動が少なくなった			○	

No.	地区コード	課題区分	生活課題	役割分担(策定分担)			
				行政	協働	地域	その他
1295		その他	2~3人の意見が通って決まってくる。多くの人の意見ができるようにし			○	
1296			インベーダーゲームと携帯がはやったのが悪い				
1297			観光名所がない。隠れた名所があるので、ピーアールしたら、地域に人が来るのでは?		○	○	
1298			公衆トイレのそうじに困る。汚れている。			○	
1299			自分の母校がなくなって寂しい				
1300			女性が強いのは困ることもある			○	
1301			田んぼの後継者がいない				
1302			地区の行事に参加させない親が悪い			○	
1303			県外の人に自慢できる事があまり無い。	○	○	○	